

市長定例記者会見

質問者 松谷 清 (緑の党)

市長の定例記者会見について、記者との質疑応答部分も含め、ライブ配信する考えはあるか。また、会見録の公開についてはどう考えているのか。

答弁 今後の市政運営に当たり「情報発信力の強化」の一環として、市長定例記者会見のライブ配信を30年度中に実施していきたいと考えている。

現在、記者会見での発表内容は翌日に録画配信しているが、配信していない記者との質疑応答部分が新聞やニュースなどで紹介されるケースが多々ある。そうしたことから、私の考え方や思いを十分に伝えるために、ライブ配信によりリアルタイムで伝えていく。

また、会見録についても合わせて作成し、ホームページ上で公開することで「情報発信力の強化」につなげていく。

市民活動支援システム

質問者 加藤 博男 (公明党)

30年度に運用を開始する市民活動支援システムの目的と内容はどのようなものか。

答弁 市民活動をわかりやすく市民に知らせること、静岡シチズンカレッジこ・こ・に修了生が活躍できる環境をつくることの2点が本システムの目的である。

市民活動情報が地域別・分野別など目的ごとにスマートフォンでも検索でき、活動場所などが地図上に表示されることで、自分の住む地域の情報が簡単にわかるようにする。

また、こ・こ・に人材バンクを構築し、市職員と修了生のネットワーク化を図るとともに、修了生に市民委員公募などの情報を電子メールで提供し、市政への参画を働きかける。

これにより、自らの意思で地域で活躍する市民を増やし、シチズンシップが発揮される市民協働型のまちづくりを進めていく。

語句説明

静岡シチズンカレッジ こ・こ・に

市民と行政との協働によるまちづくりを担うシチズンシップに富んだ人材の養成を目指すしくみ。地域で活動する人材を養成する総合課程と、福祉や環境など分野別に人材を養成する専門課程を設定している。

コミュニティサイクル

質問者 石井 孝治 (志政会)

観光客だけでなく一般市民の利用も見込め、市内の移動において利便性の高いコミュニティサイクル導入の検討状況はどうか。

答弁 コミュニティサイクルは、移動のしやすさの向上や自動車交通の抑制などの効果が期待されることから、静岡市自転車利用計画では導入の検討を位置付けている。

これまで国内の先行事例の調査や運営事業者へのヒアリングを行った結果、ポートの確保や需要が片寄った時のポート間の自転車の輸送、無人で貸し借りされる自転車の維持管理などに多額の費用を要することが主な課題と考えている。

30年度は導入に当たって市の負担を軽減できる最新の運用システムや世界の各都市の動向を注視しながら議論を深め、方向性を定めていく。

語句説明

コミュニティサイクル

まちなかに複数の自転車貸出拠点となるポートを設置し、いつでも・どこでも貸出と返却が可能で、観光や通勤・通学など多目的に利用できるシステム。

県道三ツ峰落合線へのトンネル新設

質問者 安竹 信男 (山と町)

リニア中央新幹線建設事業者であるJR東海が井川地区で地元説明会を開催した際に、地元要望とは異なる路線へのトンネル新設が事業者から提案された。

今後、市はどのように協議していくのか。

答弁 県道三ツ峰落合線は、井川地区の住民や南アルプスへの来訪者はもとより、中央新幹線の工事車両も必ず通行する重要な路線である。

現在、市が事業者に要望している県道へのトンネル新設により、井川地区から市街地までの所要時間の短縮に加え、交通の難所である富士見峠を避けることで、安心して安全な通行が確保されることとなる。

このため、今後も、県道へのトンネル新設を含めた本市の要望事項の実現に向け、粘り強く協議していく。

再生可能エネルギー

質問者 杉本 護 (共産党)

本市の地球温暖化対策及び産業政策において、再生可能エネルギーをどのように位置づけているか。

答弁 再生可能エネルギーが温室効果ガス排出量の削減に大きく寄与することから、第2次静岡市地球温暖化対策実行計画の基本目標の一つに「地域の特色を活かした再生可能エネルギーの普及促進」を掲げており、29年度からスタートしたエネルギーの地産地消事業の更なる展開などを検討していく。

また、本市の産業振興の基本的な方向性を示す第2次静岡市産業振興プランでは5つの戦略産業の一つとして「海洋・エネルギー産業」を位置づけ、市内での関連産業の創出を目指すとし、再生可能エネルギーの研究開発を行う事業者に対し、国や県などの支援メニューや用地の情報提供などを行っている。

清水LNG火力発電所

質問者 望月 賢一郎 (共産党)

清水LNG火力発電所の建設予定地周辺の清水区江尻地域、辻地域、袖師地域において市民団体が住民世帯を訪問し、建設計画に対する賛否を聞き取り、1,102世帯が回答した住民意向調査では、それぞれの地域で55%から71%が建設に反対という結果になっている。

この結果を市はどのように受け止めているか。

答弁 1,700を超える世帯を訪問し、調査を行った市民団体の熱意に触れ、市と同じく、よいまちづくりをしていきたいという、市民の皆さんの想いの表れを感じたところである。

今後も、官民間問わず各種の事業計画に対する様々な考えがあることを念頭に、官民産学の皆さんとともに、まちづくりに取り組んでいきたい。



会派名 自民党＝自由民主党静岡市議会議員団 志政会＝志政会 公明党＝公明党静岡市議会 共産党＝日本共産党静岡市議会議員団
山と町＝「山と町」安全の会 緑の党＝緑の党グリーンズジャパン

平成29年度 静岡市議会活動報告

平成30年4月から、『平成29年度 静岡市議会活動報告～静岡市議会基本条例に基づく取組～』を市議会ホームページにて公開しています。この報告書は静岡市議会の29年度1年間の活動をとりまとめたものです。

活動報告書では、静岡市議会基本条例の条文に沿って、本会議の議決状況や各委員会の活動状況(委員会の開催状況等)、各種データ(傍聴者数、議会中継アクセス数等)など、29年度の静岡市議会の活動を掲載しています。

市民の皆様は議会の活動を積極的に情報発信し、今後も市民の皆さんに身近な市議会を目指して参ります。

掲載ページ：http://www.city.shizuoka.jp/000_000260.html

このほか、議会事務局、各区市政情報コーナーでも閲覧できます。

市議会議員 栗田知明氏(志政会)が平成30年3月3日に逝去されました。氏が生前、市政に尽くされた功績をたたえとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

本会議中継のお知らせ



インターネット

生中継(LIVE)・録画中継(VOD)をご覧ください。
http://www.city.shizuoka.jp/000_000269.html



地域FMラジオ

本会議(総括質問)のダイジェスト版を放送
エフエムしみず(マリンパル)76.3MHz
シティエフエム静岡(FM-Hi!)76.9MHz